

老舗の目を 満足させた 新しい感性

近

代の名画を数多く抱えてきた為永氏だが、もちろん同時代のアーティストも積極的に紹介している。その彼がいま推すのがトム・クリストファーだ。カリフォルニア出身ながら現在ニューヨークに移り住み、ニューヨークの街に魅せられて躍動する街の様子を描き続けている。

「パリを描く作家は多いのですが、ニューヨークの街を描く作家は意外に少ない。トムはもともとデッサン力が優れている上に、激しい線と色遣いでニューヨークの光を捉える力が素晴らしい」

作家との付き合いはすでに15年におよぶ。欧米での評価も高く、パリで開催した個展でもコンスタントに40〜50点もの



《Last Call For Jack》

トム・クリストファー

122×122cm
¥3,200,000

作品が完売するという実力派だ。

「我々は、実際に世界の市場で評価を受けている作品だからこそお薦めします。世界のアートマーケットの組上にも載らず日本国内だけで通用しているアーティストの作品というのは、日本市場や経済が傾いたら必然的に価格が不安定になります。国際的に認められた作品にはニューヨークでもロンドンでもパリでもどの市場でも通用する強さがあります。こうした知らなければいけない常識をあまりに皆さんご存じないのが現状です。」

また最近ではアメリカを中心にアートファンが多額のお金をコンテンツポラリアートに注ぎ込んでいて、中国、インドの現代美術とともに非常に投機的なお



GALERIE TAMÉNAGA
ギャラリーためなが

東京都中央区銀座7-5-4

☎03-3573-5368

www.tamenaga.com

「トム・クリストファー展」

東京：9月18日～10月13日

大阪：10月21日～11月11日

金を背景に市場が高騰しています。美術史に残ったアーティストの作品と、突然現れたアーティストの作品とが同価格帯で取り引きされているこの現状をうのみにしないでいただきたいのです」

この秋、「ギャラリーためなが」では東京と大阪ふたつの画廊でトム・クリストファーの個展を開催する。時代の感性に触れるために自分の足で訪れてほしい。



《A View of His Future
Co-Workers》(右)

トム・クリストファー

122×152.5cm
¥3,800,000

《A Big City is
the Perfect Place to Hide》(左)

トム・クリストファー

101.5×76cm
¥2,500,000